

大和町・ふらっとデー

1934 (昭和9) 年に決まった大和町の名前には「地域に古くから住んでいる人と新たに住み始めた人が「大きな和」をもって新しい「町」を創ろうとの気持ち」が込められています。

(出典:「大和町うるわし」平成27年 中野区大和区民活動センター運営委員会)

いま大和町では、大和町中央通りや、避難道路1・2号線(八幡通り)の道路拡幅が行われ、「災害に強く安全で、だれもが安心して住み続けられるまち 大和町」の実現を目指しています。

(出典:「大和町地区防災まちづくり提案書」平成31年3月 大和町まちづくりの会)

URは、大和町のまちづくりのお手伝いをしています。ここで暮らす人々が、生活を楽しみ、くつろぎ、活躍し、愛着を持って、安全で快適なまちとするためのお手伝いです。

大和町の好きなところ、こんなことがしたい、あったら良いな、ぜひ教えてください。

2024年2月

まちづくりのこ
きいてみよう



©u0zasan

ここはどんな土地？

URが中野区と協力してエリアの防災性向上を目的に取得した土地です。
前所有者の方から譲り受けた、大切な土地です。
この場所で、地域みなさまの声を聴いてみたいと思いました。





大和町地区の防災まちづくり



区とUR都市機構は協力し、本地区の防災まちづくりに取り組んでいます。

大和町地区の位置



区のまちづくりの基本的な考え方

- 1 災害時の避難、消防・救援活動等のための避難道路の整備
- 2 既存公園・広場等の防災拠点化、第四中学校跡地の一部を活用した都市基盤の整備
- 3 区民活動センターを地区の中心・交流拠点とした、様々な機能の誘導
- 4 無電柱化の推進

防災上の課題

燃えやすい建物が
多い

道路の幅が
狭い

緑地、公園
が少ない

- 妙正寺川沿い ▶ 水とみどりの親水軸
- 大和町中央通り沿道 ▶ にぎわい交流の軸
- 環状七号線及び早稲田通り沿道 ▶ 幹線道路沿道の不燃化
- 住宅系地区 ▶ 建築物の不燃化と良好な住環境形成
- 地区全体 ▶ 公園・オープンスペースの確保

大和町防災まちづくり計画 (中野区 2018年11月策定)より抜粋

